

## 機械工学科 進級基準

(コース共通)

1. **第1学年から第2学年に進級するためには**、第1学年で配当された「共通教養科目」、「外国語科目」、「基礎科目」、「専門科目」の中から**24単位**以上を修得していなければならない。
2. **第2学年から第3学年に進級するためには**、第1学年および第2学年で配当された「共通教養科目」、「外国語科目」、「基礎科目」、「専門科目」<sup>注1</sup>の中から**58単位**以上を修得していなければならない。
3. **第3学年から第4学年に進級するためには**、次の条件を満たしたうえで卒業に必要な単位数のうち**100単位**以上を修得していなければならない。

① 共通教養科目から	13単位
② 外国語科目から	12単位
③ 基礎科目から	9単位
④ 専門科目(必修)から	12単位
⑤ 専門科目から <sup>注1</sup>	60単位

ただし、卒業の要件(52、53ページ)に定めた共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目ごとの「卒業に要する最低単位数」を超えた分については、**単位計算に含めない。**

注1 機械工学科他コースを履修し、単位を修得した場合は、選択科目として進級所要単位として認められます。

## 機械工学科 機械工学コース 卒業の要件

本学科を卒業するためには、4年間以上在学し、下記の表に従い共通教養科目(15単位以上)、外国語科目(14単位以上)、基礎科目(11単位以上)および専門科目(84単位以上)の単位を修得し、共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目を合計して124単位以上修得しなければならない。また、機械工学コースは、P48記載の選択必修科目履修要件も満たさなければならない。

卒業に要する最低単位数(注1,2)			備考
共通教養科目	必修	5	必修科目5単位、選択必修科目から4単位以上を修得すること。
	選択必修	4 (14)	
	選択	6 (39)	
	合計	15	
外国語科目	必修	8	必修科目8単位、選択必修科目から2単位以上を修得すること。 ただし、選択必修科目は、「ライティング1」、「ライティング2」、「科学技術英語1」、「科学技術英語2」の4科目から1単位以上、「オーラルイングリッシュ3」、「オーラルイングリッシュ4」の2科目から1単位以上を修得すること。
	選択必修	2 (6)	
	選択	4 (26)	
	合計	14	
基礎科目	必修	-	選択必修科目から7単位以上を修得すること。
	選択必修	7 (25)	
	選択	4 (10)	
	合計	11	
専門科目	必修	46	機械工学科他コースの科目を履修し、単位を修得した場合は、選択科目の進級・卒業所要単位に充当することができる。 必修科目46単位、選択必修科目から5単位以上を修得すること。
	選択必修	5 (13)	
	選択	33 (37)	
	合計	84	
総計		124以上	

注1 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、同じ科目群(共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目)の選択科目の単位数に充当することができる。

注2 選択必修科目および選択科目の( )内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

## 機械工学科 知能機械システムコース 卒業の要件

本学科を卒業するためには、4年間以上在学し、下記の表に従い共通教養科目(15単位以上)、外国語科目(14単位以上)、基礎科目(11単位以上)および専門科目(84単位以上)の単位を修得し、共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目を合計して124単位以上修得しなければならない。

卒業に要する最低単位数(注1,2)			備考
共通教養科目	必修	5	必修科目5単位を修得すること。
	選択必修	-	
	選択	10 (53)	
	合計	15	
外国語科目	必修	8	必修科目8単位、選択必修科目から2単位以上を修得すること。 ただし、選択必修科目は、「ライティング1」、「ライティング2」、「科学技術英語1」、「科学技術英語2」の4科目から1単位以上、「オーラルイングリッシュ3」、「オーラルイングリッシュ4」の2科目から1単位以上を修得すること。
	選択必修	2 (6)	
	選択	4 (26)	
	合計	14	
基礎科目	必修	-	選択必修科目から7単位以上を修得すること。
	選択必修	7 (25)	
	選択	4 (10)	
	合計	11	
専門科目	必修	27	機械工学科他コースの科目を履修し、単位を修得した場合は、選択科目の進級・卒業所要単位に充当することができる。 必修科目27単位を修得すること。
	選択必修	-	
	選択	57 (87)	
	合計	84	
総計		124以上	

注1 卒業所要単位数以上の選択必修科目を修得した場合は、同じ科目群(共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目)の選択科目の単位数に充当することができる。

注2 選択必修科目および選択科目の( )内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

卒業要件別表 学科別の所要単位数 (共通教養科目・外国語科目)

学 科	コ ー ス	卒 業 に 要 す る 最 低 単 位 数							
		共 通 教 養 科 目				外 国 語 科 目			
		必 修	選 択 必 修	選 択	計	必 修	選 択 必 修	選 択	計
理 学 科	数 学	5	—	10 (53)	15	8	2 (6)	4 (26)	14
	物 理 学	5	—	10 (53)		8	2 (6)	4 (26)	
	化 学	5	—	10 (53)		8	2 (6)	4 (26)	
生 命 科 学 科		5	—	10 (53)		8	2 (6)	4 (26)	
応 用 化 学 科		9	4 (26)	2 (23)		10	1 (4)	3 (26)	
機 械 工 学 科	機 械 工 学	5	4 (14)	6 (39)		8	2 (6)	4 (26)	
	知 能 機 械 シ ス テ ム	5	—	10 (53)		8	2 (6)	4 (26)	
電 気 電 子 通 信 工 学 科	総 合 エ レ ク ト ロ ニ ク ス	7	4 (10)	4 (41)		8	2 (6)	4 (26)	
	電 子 情 報 通 信	7	4 (10)	4 (41)		8	2 (6)	4 (26)	
社 会 環 境 工 学 科		7	2 (26)	6 (25)		8	2 (6)	4 (26)	
エ ネ ル ギ ー 物 質 学 科		7	—	8 (51)	8	2 (6)	4 (26)		

注 1. 卒業所要単位以上の選択必修科目を修得した場合は、同じ科目群  
(共通教養科目、外国語科目、基礎科目、専門科目)の選択科目の単位数に充当できる。

2. 選択必修科目および選択科目欄の( )内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。

卒業要件別表 学科別の所要単位数 (基礎科目・専門科目)

学 科	コ ー ス	卒業に要する最低単位数								卒業に 要する 最低単 位数の 総 計
		基 礎 科 目				専 門 科 目				
		必修	選択必修	選択	計	必修	選択必修	選択	計	
理 学 科	数 学	8	—	3 (27)	11	32	2 (14)	50 (86)	84	124
	物 理 学	6	—	5 (23)		25	—	59 (109)		
	化 学	—	8 (24)	3 (6)		36	22 (35)	26 (58)		
生 命 科 学 科	—	—	11 (35)	30		—	54 (68) [7]			
応 用 化 学 科	6	5 (20)	0 (9)	69		2 (4)	13 (34)			
機 械 工 学 科	機 械 工 学	—	7 (25)	4 (10)		46	5 (13)	33 (37)		
	知 能 機 械 シ ス テ ム	—	7 (25)	4 (10)		27	—	57 (87)		
電 気 電 子 通 信 工 学 科	総 合 エレクトロニクス	—	7 (20)	4 (15)		27	4 (6)	53 (135)		
	電 子 情 報 通 信	—	7 (20)	4 (15)		27	4 (6)	53 (135)		
社 会 環 境 工 学 科	—	4 (19)	7 (16)	38		5 (7)	41 (85)			
エ ネ ル ギ ー 物 質 学 科	—	7 (20)	4 (15)	71		8 (36)	5 (10)			

- 注 1. 選択必修科目および選択科目欄の( )内の数字は開講予定科目の総単位数を示す。
2. 選択科目欄の[ ]内の数字は教職課程履修指定科目の総単位数を示す。
3. 成績表においては、大分類「専門科目」の下に小分類として上記の「基礎科目」と「専門科目」を表示することがあるので、注意すること。